

令和9年度豊橋技術科学大学第3年次学生募集要項 〔先端融合テクノロジー連携教育プログラム〕

1. 先端融合テクノロジー連携教育プログラムについて

先端融合テクノロジー連携教育プログラムは、本学と高等専門学校（以下「高専」という。）専攻科が強みをもつ教育資源を有効活用しつつ、卒業後、地域等の社会で活躍することができる分野横断型の実践的技術者を育成することを目的とし、富山高専、長野工業高専、岐阜工業高専、沼津工業高専、鈴鹿工業高専、奈良工業高専の専攻科とそれぞれ連携・協力して実施するものです。

連携教育プログラム履修者は、本学と連携高専専攻科の双方に在籍し、それぞれの課程を修了することにより、本学卒業証書（学士の学位記）並びに高専専攻科修了証書が交付されます。

2. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

豊橋技術科学大学は、技術を支える科学を探究し、より高度な技術を開拓する学問としての“技術科学”の教育・研究を使命としています。この使命のもと、本学では学部・大学院一貫教育に重点を置いた特色ある技術科学教育を通じて、豊かな人間性と自然と共生する心を持ち、グローバルに活躍できる実践的・創造的・指導的能力を備えた技術者・研究者を育成します。

このため、本学では次のような人物を広く求めます。

1. 人と自然を愛し、地域社会やグローバル社会の発展に貢献する志を持つ人
2. 技術や科学を探究する志を持ち、それらの学習に必要な基礎学力がある人
3. 自ら積極的に学び、考え、行動し、技術科学の新しい地平を切り拓く志を持つ人

[先端融合テクノロジー連携教育プログラム入学者選抜方針]

入学志願票等では、専門分野の知識・技術及び幅広い一般教養と、高等専門学校の学習活動や特別活動を通して育成された資質及び能力を総合的に評価します。分野横断型の実践的研究への意欲を有する優秀な学生を選抜します。

※各課程のアドミッション・ポリシーは本学ウェブサイト〔入試案内>入試に関する情報>アドミッション・ポリシー〕を参照してください。

3. 募集人員

| 学 部 | 課 程 | 募集人員* |
|-----|--------------|-------|
| 工学部 | 機械工学課程 | 若干名 |
| | 電気・電子情報工学課程 | 若干名 |
| | 情報・知能工学課程 | 若干名 |
| | 応用化学・生命工学課程 | 若干名 |
| | 建築・都市システム学課程 | 若干名 |

*募集人員は、連携高専専攻科毎に若干名です。

4. 出願資格

令和8年度に連携高専専攻科*で行う推薦入試又は学力入試に合格し、入学確約書を所定の期日までに提出した者とします。

(*連携高専：富山高専、長野工業高専、岐阜工業高専、沼津工業高専、鈴鹿工業高専、奈良工業高専)

5. 出願手続

出願にあたっては、本学における指導予定教員と連絡を取り、本学入学後の研究計画等について十分に相談の上、出願書類を提出してください。実際に指導予定教員と良く話し合っていることが趣旨なので、相談の形式は問いませんが、遅くとも連携高専専攻科で行う推薦入試の出願期間締切日を目途に、初回の相談を実施してください。

ア. 願書受付期間

令和8年6月19日(金)～令和8年6月29日(月)17時までに本学必着のこと
※出願は郵送に限り、願書受付期間後に到着した願書は受理できません。

イ. 出願の方法

出願の方法は、次のとおりです。

① 出願書類等ダウンロード

下記URLからアクセスし、出願書類等をダウンロードしてください。インターネットを利用することができない場合は、令和8年6月22日(月)17時までに教務課入試室までご連絡ください。なお、郵便事情等を考慮し、出願期間に間に合うように早めに準備願います。

URL <https://www.tut.ac.jp/exam/entrance/collect.html>

② 出願書類送付

「ウ. 出願書類等」が願書受付期間内に到着するよう簡易書留・速達で郵送してください。郵送以外の提出は受理しません。

○出願書類等の郵送先

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
豊橋技術科学大学教務課入試室

ウ. 出願書類等

| 書 類 等 | 摘 要 |
|---------------------------------|---|
| ①入学志願票(様式1) | 必要項目を入力後、A4サイズで印刷したもの。 |
| ②写真票(様式2) | 必要項目(太枠内)を入力後、A4サイズで印刷し、写真を貼付したもの。写真は、正面上半身脱帽(縦4cm×横3cm程度)で出願3か月以内に撮影したものを使用してください。 |
| ③専攻科合格通知書(写) | 連携高専専攻科の合格通知書の写しを提出してください。 |
| ④成績証明書 | 出身高等専門学校長が作成し、厳封したもの(高等専門学校に編入学した者は、出身高等学校の調査書(文部科学省所定の様式)(厳封)も併せて提出してください)。 |
| ⑤指導教員等所見票(様式3) | 高専における指導教員等が入力後、A4サイズで印刷し、押印したもの。(④成績証明書への同封可) |
| ⑥受入予定教員確認票(様式4) | 大学側の指導予定教員に作成を依頼してください(提出は、大学側受入教員が行いますが、相談状況等を記入するため、相談開始後、速やかに依頼してください)。 |
| ⑦住民票又は在留カード(外国人登録証明書)(写)(該当者のみ) | (現に日本国内に在住している外国人のみ)国籍・在留資格・期間が記載されたものとします。 |

- (注) 1. 出願書類に不備がある場合は受理しません。
2. 一度受理した出願書類は返還しません。また、出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。ただし、出願後に現住所（連絡先）に変更が生じた場合には、速やかに届け出てください。
3. 身体に障害（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度）がある者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願前にあらかじめ教務課入試室まで問い合わせてください。

6. 選抜の方法

入学者の選抜は、書類選考のみとし、提出された入学志願票、成績証明書及び指導教員等所見票等により総合判定します。

7. 合格者の発表等

令和8年7月17日（金）11:00

本学ウェブサイト（入試情報）に合格者受験番号を掲載するとともに、合格者には同日付で「合格通知書」をもって通知します。電話等による合否の照会には、一切応じません。

8. 個人情報の取り扱いについて

出願書類に記載された住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、適切に管理し、下記利用目的以外には使用しません。

- ① 入学者選抜、合格者の発表、入学手続及びこれらに付随する事項
- ② 入学後の学務業務における学籍・成績管理
- ③ 入学者選抜方法改善のための統計データ

9. その他

(1) 先端融合テクノロジー連携教育プログラムに係る学生納付金（検定料、入学料、授業料等）について

- ・検定料 : 免除とします（連携高専専攻科で実施する入試を除く）。
- ・入学料 : 半額免除とします。
- ・授業料 : 3年次の授業料については、半額免除とします。
- ・その他 : 高専側に入学料、授業料を納める必要はありません。

(2) 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人豊橋技術科学大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生等の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。

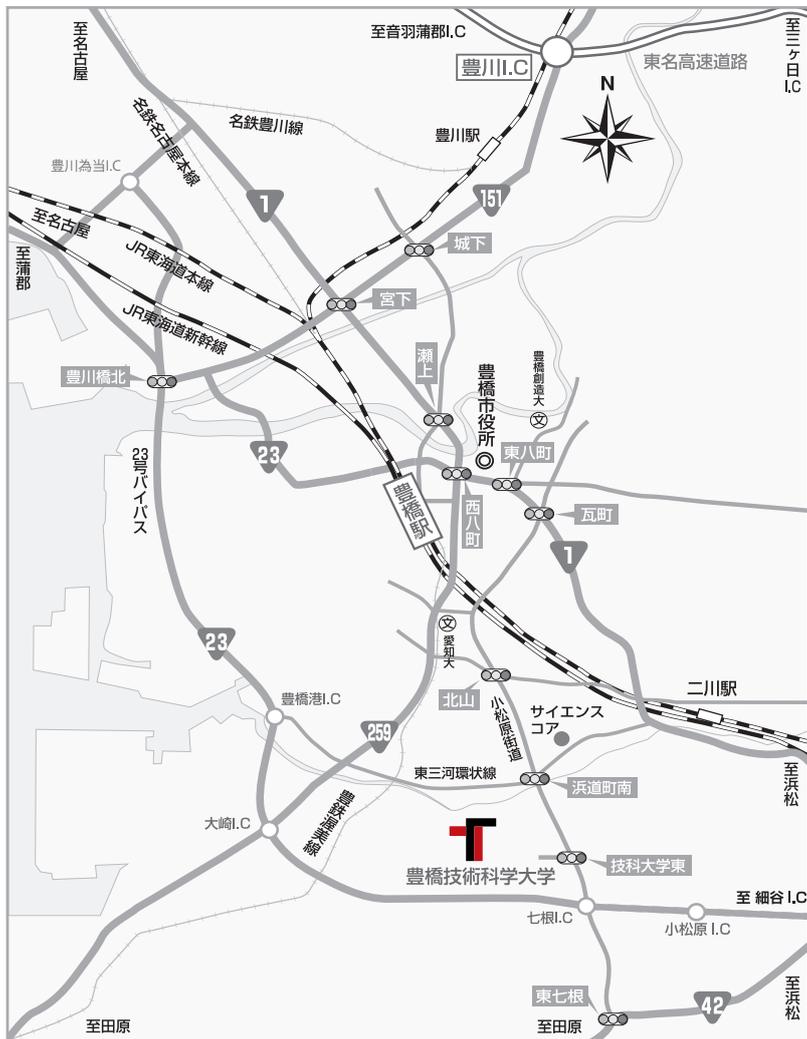
規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

10. 入学試験に関する問い合わせ

入学試験に関する問い合わせ先は、下記のとおりです。

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
豊橋技術科学大学教務課入試室
電話：(0532) 44-6581
E-Mail：nyushi@office.tut.ac.jp

国立大学法人 豊橋技術科学大学交通案内

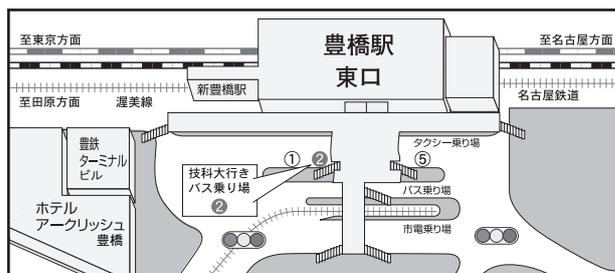
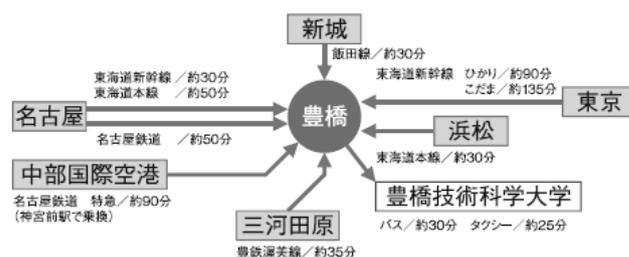


豊橋駅まで

- 東海道新幹線** 名古屋駅から豊橋駅まで約30分
東京駅から豊橋駅まで「ひかり」で約90分
「こだま」で約135分
- 東海道本線** 名古屋駅から豊橋駅まで新快速で約50分
浜松駅から豊橋駅まで約30分
- 名古屋鉄道** 名鉄名古屋駅から豊橋駅まで特急で約50分
中部国際空港駅から豊橋駅まで
特急で約90分（神宮前駅で乗換）

豊橋駅より

- バス** 豊橋駅東口2番のりばから
豊鉄バス豊橋技科大線に乗車
『技科大前』で下車 所要時間約30分
- タクシー** 豊橋駅前から南へ8.2km 約25分
(豊橋駅～技科大 約3,000円)
- 自家用車にて** 東名高速道路 音羽蒲郡I.C.または豊川I.C.から約1時間



お問い合わせ先

〒441-8580

愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

豊橋技術科学大学 教務課入試室

TEL : 0532-44-6581

FAX : 0532-44-6582

E-mail: nyushi@office.tut.ac.jp

URL: <https://www.tut.ac.jp/>